

アートカードの使い方 (酒田市美術館Ver.)

名探偵ゲームを
やってみよう!
(学芸員A)

は～い!!
(学芸員B)

は～い!!
(学芸員C)

▶ここで、例として当館学芸員3人でアートカードを使った「名探偵ゲーム」
に挑戦してみたいと思います。(※ここでは池袋モンパルナス展で作ったアートカードを使います!)

私が出題者
です。

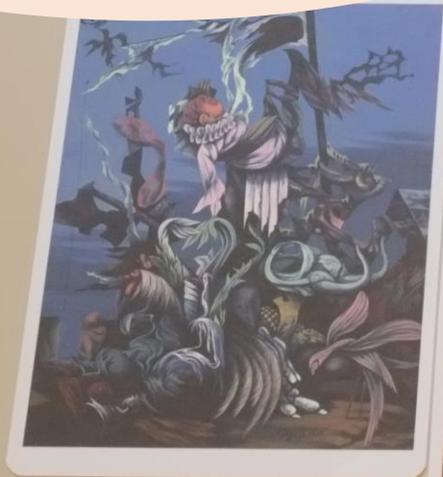
私が回答者
1です。

私が回答者
2です。

▶まずは出題者を決めます。ここでは学芸員Aが出題者となり、他2人は回答者になりました。さあ、ゲームスタートです。

2人に当ててほしい
作品を選んだぞ～

何かな
何かな



わくわく

▶ 出題者は、心の中で一つだけ作品を決めます。回答者はどんな作品が
選ばれたのか知りません。

はい

人が描かれて
いますか？

ふむふむ

- ▶ 回答者1人1人が出題者に「はい」か「いいえ」で答えられる質問をします。
例)「人はいますか?」「白い花はありますか?」「明るい絵ですか?」など

はい

ふむう・・・

自然がたくさん
ありますか？

- ▶ 回答者1人1人が出題者に「はい」か「いいえ」で答えられる質問をします。
例)「人はいますか?」「白い花はありますか?」「明るい絵ですか?」など

はい

明るい色ですか？



明るい色…
赤とか黄色
かな…？

▶今回は人数が少ないので回答者1人2回質問をしてみます。

はい

労働・・・という
ことは・・・!?

人々が労働して
いますか?

▶作品をよく見ていないと、なかなか当てられないのがこのゲームの面白いところ。キーワードを頼りに、答えの作品に近づきます。

結果発表〜〜〜!!

ドキドキ



ドキドキ

▶全員の質問が終わったら、答え合わせにうつります。

せーの!!



齋藤長三 《秋・収穫》 1944年

せーの!!

せーの!!

▶「せーの」で、これだと思うカードを指さします。今回は回答者2人の意見が一致したようです。

なんでみんな
そう思った
の？



齋藤長三 《秋・収穫》 1944年

黄色は明るい
色だし、労働と
言われてピンと
きた！

私は「自然」と「労働」っ
て言葉にピンと来たな
あ…

▶最後に、それぞれがなぜそう思ったのかを話し合います。でも、絵の感じ方は人それぞれなので正解はありません。みんながその絵を見て、どう感じるのかが大切なのです。作品を見た時に、人によってとらえ方が違うことを知るきっかけにもなります。

同じ作品を見ているにも、みんなが見ているところ
は違います。

作品を伝えるための言葉も違います。

アートカードは、見る力、伝える力を養います。